

事前のお知らせ



リオ五輪前にブラジルを学ぼう！ ～文化交流講座「ブラジル移民とネリマ」を開催します～

と き	平成28年7月25日(月) 午後6時～午後8時
と ころ	練馬駅北口 Coconeri ホール (練馬区練馬1-17-1)

区は、25日、練馬駅北口のCoconeriホール(練馬1丁目)で、「移民」をテーマとしてブラジルと練馬区との関係を知る講座「ブラジル移民とネリマ」を開催します。(先着200名、事前申込制、入場無料)

武蔵大学教授のアンジェロ・イシ氏がブラジルと日本の交流の歴史を始め、現地での日系人の活動など、「人の交流」にスポットを当てた両国の関係を紹介します。

また、学校法人日本力行会の田中直樹(たなかなおき)氏が、移民を支えた同会の活動についての講演を行うほか、同会が運営する留学生会館で生活しているブラジル出身の留学生が、「留学生からみたネリマ」をテーマに二つの地域の違いや共通点などについての発表を行います。



▲チラシ「ブラジル移民とネリマ」

【当日の内容】

「人の交流」をテーマにブラジルと日本の関係を紹介します。

午後6時～午後6時50分	講演会「ブラジルと日本」 講師：アンジェロ・イシ氏(武蔵大学教授)
午後6時55分～午後7時40分	講演会「日本力行会とブラジル移民」 講師：田中直樹氏(学校法人日本力行会)
午後7時40分～午後8時	留学生による発表「留学生からみたネリマ」

■定員：200名

■申込方法：電話で地域振興課 事業推進係(03-5984-1523)まで。
※定員に達し次第受付終了

【参考】アンジェロ・イシ教授について

1967年、サンパウロ市生まれ。サンパウロ大学ジャーナリズム学科卒。新潟大学大学院および東京大学大学院を経て、ポルトガル語新聞の編集長やジャーナリスト、アナウンサーを経験しました。現在も日本各地で日本人やブラジル人を対象に国際交流や共生をテーマに数多くの講演を行っています。2004年より武蔵大学専任講師、2010年より現職。



▲アンジェロ・イシ教授

【参考】学校法人日本力行会について

区内で幼稚園などを運営している同会は、1897年(明治30年)に創立。ブラジルを始めとする中南米や北米など、各地への移住希望者を支援し、これまでに約3万人の移住者を送り出しています。幼稚園の設立をはじめ、留学生会館「力行会館」を開設するなど、各国からの留学生を受け入れています。

【参考】練馬区の文化交流講座について

区内のボランティア団体等に委託し、外国の文化紹介などを行っている事業で、今年で3年目。過去7回開催しており、韓国のハングル文字や大人気ドラマの講演会、タイ発祥の「カービング」の実習会などを行いました。



▲韓国ドラマの講演会の様子(昨年の様子)

【問い合わせ】 練馬区 地域振興課 事業推進係 電話 03-5984-1523